

対象年度	令和 8年度							総合計画実施計画策定及び行政評価シート				
事務事業名	明るい地域づくり推進事業							予算事業名	明るい地域づくり推進事業費			
予算科目	会計	01	款	項	目	事業	要求区分	根拠法令	結城市安全で住みよいまちづくり条例			
			02	07	01	20	経常経費					
総合計画体系	住みたい・住み続けたい 安全・快適な都市を目指そう 安全に暮らせるまちづくり 防犯対策の充実							事業の区分	主要事業 重点事業			
								担当課係等	防災安全課 交通防犯係			
事業期間	継続 ( 年度～ 年度)											
【めざす姿 (意図・どのような状態になるのか)】							【事業開始のきっかけや他市の状況など】					
防犯に関する取り組みを実施することで、犯罪発生を抑止、事件の早期解決に寄与し、誰もが安心して暮らせる犯罪のないまちを目指す。							結城市安全で住みよいまちづくり条例に基づき、防犯に関する施策を実施している。こうした防犯の施策はすべての自治体で実施している。					
【手段 (事業内容・どのようなことを行うのか)】							【対象 (だれに対して・何に対して行うのか)】					
<input type="checkbox"/> 防犯灯設置補助金事業 <input type="checkbox"/> 特殊詐欺対策電話機等購入費補助金事業 <input type="checkbox"/> 防犯カメラ整備事業 <input type="checkbox"/> 防犯カメラ設置事業補助金事業							結城市民全体					
							【事業をとりまく環境の変化】					
							ニセ電話詐欺などの特殊詐欺や街頭犯罪が増加しており、対応電話機や街頭防犯カメラの需要が高まっている。					
【令和 8年度 事業内容】				【令和 9年度 事業内容】				【令和10年度 事業内容】				
<input type="checkbox"/> 防犯灯設置補助金事業 <input type="checkbox"/> 特殊詐欺対策電話機等購入費補助金事業 <input type="checkbox"/> 防犯カメラ整備事業 ・小中学校近辺に設置する。 <input type="checkbox"/> 防犯カメラ設置事業補助金事業				<input type="checkbox"/> 防犯灯設置補助金事業 <input type="checkbox"/> 特殊詐欺対策電話機等購入費補助金事業 <input type="checkbox"/> 防犯カメラ整備事業 ・小中学校近辺に設置する。 <input type="checkbox"/> 防犯カメラ設置事業補助金事業				<input type="checkbox"/> 防犯灯設置補助金事業 <input type="checkbox"/> 特殊詐欺対策電話機等購入費補助金事業 <input type="checkbox"/> 防犯カメラ整備事業 ・小中学校近辺に設置する。 <input type="checkbox"/> 防犯カメラ設置事業補助金事業				
■ 事業費												
財源内訳			R06年度	R07年度								
	国	庫	支	出	金	0	0					
	県		支	出	金	0	0					
	地	方			債	0	0					
	そ	の			他	0	0					
一	般			財	源	6,997	5,904					
歳入計 (千円)				6,997	5,904							
歳出内訳	節 (番号 + 名称)		金額 (千円)	金額 (千円)								
	10	需用費	538	145								
	11	役務費	854	856								
	14	工事請負費	1,694	903								
	18	負担金補助及び交付金	3,911	4,000								
歳出計 (千円) (A)				6,997	5,904							
伸び率 (%)					-15.62							
備考	総合計画74ページ、予算書74ページ											

# 令和 6年度行政評価シート

## ■指標

種類	指標名	単位		R06年度	R07年度	R08年度
活動 指標	人口千人当たりの犯罪率	件	目標	6.10	6.00	6.00
			実績	9.28	0.00	0.00
			目標	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00
成果 指標	市内の刑法犯認知件数	件	目標	300.00	430.00	400.00
			実績	457.00	0.00	0.00
			目標	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00

## ■事業評価

必要性	事業の必要性	A 必要性は高い	市内の刑法認知件数は増加傾向で、市民からの防犯カメラの設置要望もあり、防犯意識の高揚がみられる。
妥当性	実施主体の妥当性	A 妥当である	行政または警察が関与すべきである。
	手段の妥当性	A 妥当である	防犯に対するあらゆる可能性に対応している事業である。
効率性	コストの効率性・人員効率	A 改善の余地はない	物価高騰、特に電気光熱費の上昇が懸念される。
公平性	受益者の偏り	A 偏りは見られない	全市民に対応している。
有効性	成果向上の余地	A 上がっている	防犯対策に対応しているカメラ等は年々増えているので、効果は上がっている。
進捗度	事業の進捗	A 順調である	少しづつだが年々防犯に寄与している。
総合評価 上記評価を踏まえて事業全体について評価し、問題点・課題等を指摘してください			
防犯意識の高まりにより、毎年補助金の利用者も増加しており、効果を上げている。			
対応策提言等 この事業を今後どのように改善・改革をしていきますか			
今後も、補助金利用者が、利用しやすいよう、要項を制定していく。			

## ■方向性

<p>1次評価（1次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策））</p> <p><input type="checkbox"/> 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） <input checked="" type="checkbox"/> 改善改革しながら継続 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続（改善・改革なし） <input type="checkbox"/> 統合・新規事業への展開</p> <p><input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止・終了 <input type="checkbox"/> 予定どおりの要求 <input type="checkbox"/> 一部改善の上要求 <input type="checkbox"/> 今回は見送り <input type="checkbox"/> その他の処置</p> <p>方向性の具体的内容 警察や防犯協会など関係機関との連携を強化し、市民の安全安心を守る施策を継続していく。なお、通学路への防犯カメラの設置は小中学校近辺に設置するなど継続していく。</p>
<p>2次評価（2次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策））</p> <p><input type="checkbox"/> 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） <input type="checkbox"/> 改善改革しながら継続 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続（改善・改革なし） <input type="checkbox"/> 統合・新規事業への展開</p> <p><input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止・終了 <input type="checkbox"/> 予定どおりの要求 <input type="checkbox"/> 一部改善の上要求 <input type="checkbox"/> 今回は見送り <input type="checkbox"/> その他の処置</p> <p>企画調整会議の意見・考え方（1次評価者と同じ場合も記入） 上記評価のとおり</p>
管理課連絡欄